

呉市手をつなぐ育成会

～1月号～

育成会だより

障がい児者を守り、その福祉の向上を図ることを目的とします。



2026年(令和8年)1月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 中川 潤二

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館 3階

Tel (0823)24-2260

Fax (0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

<http://kure-teotunagu.org/>



呉市立音戸中学校

にじいろ学級・たんぽぽ学級

作品名「ダイヤモンドアート」

もくじ

1月の予定

表紙 呉市立音戸中学校

P. 2 新年のごあいさつ
サポートファイル学習会報告

P. 3 ぼくの学級！わたしの学級！呉市立広小学校

P.4.5 広島県知的障害者福祉大会・はつらつ大会

P.6.7 クリスマス会

P. 8 お礼 本人部会報告
お知らせ 広告 編集後記



1月 10 日(土)

いくせい太鼓 14:00(呉つばき会館)

1月 18 日(日)

本人部会会議 10:00(呉つばき会館)

うたう会 13:15(呉つばき会館)

★次回発行は2月 1 日です

呉市手をつなぐ育成会 60周年記念式典・記念講演会 6月20日(土)開催



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます



会長 中川 潤二

新しい年（2026年、令和8年）を迎えることができました。呉市手をつなぐ育成会は、多くの人のご協力を頂いて大きな節目の年を迎えています。今年は創立60周年記念式典や記念講演会、記念誌の発行を予定しています。還暦を迎えていることを深く感謝申し上げます。足元をしっかりと踏みしめてさらに馬力を高めて前進したいと思っています。

今年は午（うま）年です。「午（ご）」という漢字は2年生で習います。ずいぶん早く習います。大事なよく使う字です。2年生では算数で時間の勉強もするので教えます。でも「うま・ひる」という訓読みには気がつかないこともあります。干支は、十二の動物を当てはめています。子から始まって、午はちょうど真ん中の7番目です。時間や方角を表すので、正午は昼12時で、その前が午前、後が午後です。よく見るとなじみ深い字です。午は、中国ではお餅つきなどに使う杵（木へんに午）が上下に動く様子から生まれた字のようです。「切り替える」という意味もあるようです。新しい気持ちをもって午年を走りたいと思います。今年が、皆様にとって、輝かしい一年になりますように。



あけましておめでとうございます

ほんにんぶ かい かいちょう しろもとふさえ
本人部会会長 城本房江



さくねん がつ にち ひろしまけんち てき しおうがいしやふく したいかいみ はら たけはらたいかい
去年は、11月30日に広島県知的障害者福祉大会三原・竹原大会がありました。
ひとりぐ い けんこうかん がつ
グループワークで1人暮らしについて意見交換をしました。12月にはヒュー
マンフェスタのオープニングで、みんなと歌をうたいました。とっても楽しかった
ことし たの けいかく
です。今年もいろいろな勉強会や、楽しいことを計画していきます。



“サポートファイル学習会 報告”

11月20日(木)呉市福祉会館3階会議室において「令和7年第2回サポートファイル学習会」を行いました。初めて参加された方3名を含め5名の参加者の皆さんのが最初に自己紹介を行い、それぞれ子どもの様子をお聞きした後、サポートファイルの内容の説明や書き方などをお伝えし、フェイスファイル(緊急時に持ち出すことを想定して記入、本人の基本的情報)より書き進めました。

参加された皆さんからは、「障害基礎年金、特別支援学級、特別支援学校の様子について、先輩のお母さんからアドバイスを聞いてよかったです。」「子どもの気づき、気になることがあったら、その都度記録を残そうと思った。」「進学に向けて学校を見学することは大切だと思った。」などの感想を頂きました。



～次回開催は2月9日(月)です～

ぼくの学級！
わたしの学級！

呉市立広小学校 ひまわり学級

呉市立広小学校には、特別支援学級が6学級あります。ひまわり1・2組は、知的障害特別支援学級、ひまわり3・4・5組は、自閉症・情緒障害特別支援学級、ひまわり6組は、肢体不自由特別支援学級として学習しています。合計40名の児童で毎日元気に頑張っています。

2学期、子供たちは、11月の学習発表会に向けて、交流学級のみんなと協力して練習しました。苦手な合奏や合唱にもあきらめずに取り組む姿も見られました。本番では、学年のみんなと心を一つに自分の力を発揮することができました。

活動の紹介

大根を育てるために
草をぬくぞ～！



ピザを
つくったよ。

大學いもを
つくったよ。

よ～し！
みんなで協力して
給食準備するぞ！



ボールが苦手な人には、
やさしく投げよう。

第50回 広島県知的障害者福祉大会 三原・竹原大会 第23回 はつらつ大会(本人大会) 三原・竹原大会 「明日に向かってひろげよう！」

第50回 広島県知的障害者福祉大会開会式・一般大会

【報告 井本 健一】

○開会式

11月の最後の日曜日、快晴の空に紅葉が映える中、三原市芸術文化センターポポロにて、三原・竹原大会が開催されました。開会式では、呉市手をつなぐ育成会の本人部会の石井克行さんが会長表彰を受け、呉市民生委員児童委員会長の古江さん、呉南ロータリークラブ（平尾会長）、育成会本人部会うたう会支援者の神崎さんがそれぞれ会長感謝状を受けられました。



○トーク

「トーク」と題した講演会では、(公財)日本ダウン症協会理事の水戸川真由美さんを講師に招き、地元で活動されている若者活動スペースちゃんくす代表の西上忠臣さんが聞き手として、筋書をリードする形で進みました。演題は「心のボーダーをなくす地域づくり」～統合(integration)から包摂(inclusion)まぜこぜ社会の準備～と、少しわかりにくい表現のテーマでしたが、要は健常者、障害者を問わず、また障害の種類を問わず、皆がお互いに垣根を取っ払って、まぜこぜに接していくことです。水戸川さんはそのための支援を、映像制作スタッフという本業も生かしながら、脳性マヒやダウン症の子供の親としての経験を通して、精力的に支援活動をされておられます。水戸川さんがかかわって製作されたエンターテインメント作品「まぜこぜ一座殺人事件」がユーチューブ他多くのストリーミングサービスで配信されていますので、ぜひご覧ください。

○座談会

午後の座談会は7名の登壇者によって進行しました。テーマは「ライフステージを豊かに生きるために」～地域での支えについて考える～です。コーディネーターとして、トーク出演の水戸川さん、西上さん、行政サイドから三原市保健福祉部長の藤井宏道さん、元厚労省OBで、現在竹原市の地域共生社会推進アドバイザーとしてご活躍の高原信幸さん、保護者として、子供が16歳で知的、身体、難病を合わせ持つ住谷明希さん、17歳の自閉症の子供を持つ松永ひとみさん、31歳の発達障害（強度行動障害）の息子を持つ宮田文子さんの3名が、それぞれの経験から、現在の課題について話し合われました。いろいろな支援者との出会いがいかに大切か、しかしその出会いの機会がかぎられていること。本人に必要な支援の情報がワンストップで提供されていない現実（欧米では提供されている？）、子供の成長に伴い医療を受け入れ体制が変わり、成長過程での変化トラブルに対応できていないなど、切実な課題が話し合われました。今日、支援が徐々に行き届いてきたとはいえ、まだまだ多くの課題を抱えていることが浮き彫りになりました。

だい かい たいかい ほんにんたいかい 第23回 はつらつ大会(本人大会)



ぶんかかい 【分科会①】

ぶんかかい 【分科会①】

午前:「行政との話し合い」

行政の方に自分たちが困っていることなどを伝え、質問をし話し合いをしました。

午後:グループワーク「自分の思いを伝えるために」余暇の過ごし方、将来のことなど自分で考えていることを周りの方へ伝える方法などを話し合いました。



ごぜんみはら おどたいけん 午前:三原やっさ踊り体験

ごご あそ 午後:かぐやパンダ・やっさだるマンと遊ぼう

竹原市障害者自立支援協議会のマスコットキャラクター「かぐやパンダ」と、三原市公式キャラクター「やっさだるマン」と一緒に、体操やゲームをして楽しみました。



かんそう 【感想】

しらいくん けつぎぶん い かんどう
白井君の決議文がよく言えていて感動しました。

ぎょうせい かた しつもん いけん つた せっさくよくてき はなあ
行政の方にたくさん質問をし意見を伝えました。積極的でよい話し合い
でした。行政の方から、具体的なお返事がいただけるともっと良かったです。やっさ踊りがとてもたのしかったです。決議文発表の練習を何度も何度も行っていた白井さん。表情からは緊張感が伝わりました。

ほんばん れんしゅう せいか はっさ ちからづよ すば はっぴょう
本番では、練習の成果を発揮され、とても力強く素晴らしい発表でした。

きやくせき み なかまたち たくさん はくしゅ とどえがお
客席で見ていた仲間達も沢山の拍手を届け笑顔であふれました。閉会式の後、仲間の皆さんに、「よかったですよ。」「お疲れ様。」と声をかけ、肩をトントンと叩き気持ちを伝える様子がとても温かく感動しました。

いしい かいちょうひょうしよう
石井さん会長表彰おめでとうございます！

けつぎぶんはっぴょう 【決議文発表】

けつぎぶん なんかい よ れんしゅう
決議文を何回も読んで練習をしました。

ぶたい うえ きんちょう
舞台の上はライトがまぶしく、とても緊張しました。隣の人にマイクを渡すのが難しかったです。大きな声でゆっくり言ってみんなに褒められました。【白井一哉】





まいとしこうれい ☆毎年恒例 クリスマス会！



12月14日つばき会館にて育成会のクリスマス会が催されました。

準備の段階から事務局を中心にお母さん方や、呉南ロータリークラブの皆さん、清水ヶ丘高校インターハクトクラブの皆さんがテキパキと作業され、9時30分にスタート。

参加者は自分のやりたいゲームに並んで待っている時から、緊張顔の人やポーカーフェイスの人。みんな学生に優しくサポートしてもらい楽しみながらも、真剣に取り組んでいました。その後、小加本先生のピアノ伴奏に合わせて歌をうたって盛り上りました。

みんなとても良い顔になっていましたね。最後にお菓子のプレゼントを貰って終了しました。今年も呉南ロータリークラブ様のご厚志に感謝いたします。【家族会会長 中岡】



クリスマス会に初めて参加しました。子どもと一緒にゲームを楽しみました。お土産のお菓子をもらってうれしそうにしていました。参加してよかったです。

クリスマスが近づくと、“クリスマス会は？”と聞いてきた娘。今年も母娘揃って楽しく参加させていただきました！ゲームも歌もたくさん盛り上げていただいてたくさんの高校生サンタさんとトナカイ、みなさんとご一緒にできて良い思い出となりました。2年前は動き回った娘、落ち着いて参加する姿が嬉かったです。

このような交流の場があることに大変感謝いたします。





クリスマス会では大変お世話になりました。親子共々毎年楽しみに参加しております。他の会員さんも顔を覚えて下さっているようで娘や私にも声をかけて頂きました。

子どもは毎年参加するものとして、会場でみんながゲームをするのを嬉しそうに見ていました。お菓子は自分の物としっかり抱いて帰りました。ありがとうございました。

楽しいクリスマス会でした。みんなと一緒に楽しむことができて、うれしかったです。ゲームが難しいときは、周りの人へ手伝ってもらいました。ありがとうございました。



先輩のお母さんやお友達に会えて、親子とも楽しかったです。
同じ空間にたくさんの皆さんのが集い、また行政の方も参加されていて嬉しかったです。
毎年、呉南ロータリークラブさんや清水ヶ丘高校インタークトクラブの皆さんにお世話になり感謝しています。



2度目の参加になりました。清水ヶ丘高校の皆さんのが楽しそうに進行をされているのを見て、嬉しく思いました。小さな子どもさんも笑顔でゲームに参加していました。みんなで歌を歌ったときは、音楽に合わせて楽器を鳴らし楽しめました。お土産もたくさんいただきありがとうございました。



第49回 呉市立小中学校 特別支援学級合同作品展ご案内

日程: 1月 23 日(金)~1月 27 日(火)
時間: 9時~17時 場所: 呉市役所1階多目的室
※最終日は14時までです。

サロン「みんなの話」一緒にお話ししませんか



日時: 1月 15 日(木)10 時~12 時
場所: 呉市福祉会館 3 階会議室

ほんにんかつどうほうこく かがや 本人活動報告 輝いて★くれ ヒューマンフェスタ 2025に参加 さんか

12月7日(日)呉信用金庫ホールにて輝いて★
くれヒューマンフェスタ2025「障害者週間」記念
行事のオープニングで、うたう会といくせい太鼓
のステージ発表を行いました。

岩木先生の息子さんも一緒に歌ってくださいり、
仲間も笑顔でいっぱいになりました。
会場の皆さんも一緒に歌ってくださいました。楽しかったし嬉しかったです。

☆ありがとうございました☆

【順不同・敬称略】(12月15日現在)



ご寄付いただいた皆さま



呉南ロータリークラブ
国際ソロプロチミスト呉



国際ソロプロチミスト呉さんから

ご寄付を頂きました



第43回 野呂山学園作品展

日時:令和8年1月20日(火)~25日(日) 10:00~16:00

場所:グリーンヒル郷原(香りの館) 入場無料

問い合わせ先:野呂山学園(作品展広報担当 廣本 0823-77-0111)



『野呂山学園作品展』では、利用者様が年間を通して、絵画、書、陶芸の創作活動に取り組んでおられた作品を披露しています。今回も、一人一人が色んなことに挑戦した作品や、自分らしく表現した作品であふれる展示となっております。
多くの方に足を運んでいただくことが、利用者様の作品づくりへの意欲につながっております。お誘いあわせの上ぜひお越しください。



社会福祉法人 広島岳心会

障害者支援施設 野呂山学園

短期入所事業所 野呂山学園

特別養護老人ホーム のるさん

多機能型障がい者支援事業所 デイセンター のるさん

多機能型障がい者支援事業所 ライフサポートてんのう

地域生活支援センター のるさん

デイサービスセンター グリーンヒル

法人本部:呉市郷原町 12380 番地 181 ☎(0823)77-0111

編集後記

新年の抱負は、「元気に笑顔で！」

年の暮れ、本人さんが体調を崩す方がおられ、日々の健康管理の大切さを感じました。食事も好物ばかりでなく色々な物を食べるよう心掛けたいです。

60周年の記念講演会では、健康についてお話をしていただく予定です。

年齢を重ね「親も子も、日々健康に生活できること」は毎日の積み重ねが大切です。

60周年を迎える今年も育成会事務局は日々精進してまいります。いつもお立ち寄りください。みなさんにとて幸せな一年になりますよう願っております。